

ふれあい通信

2026.3
vol.228

心と心のふれあい大切に ♥♥CATCH-HEART♥♥



中井喜美子先生

青壮年部&支部女性部

青壮年部 第52回通常総会

支部女性部 鞍月支部&大徳支部&二塚支部&米丸支部

私の“〇〇自慢” キラキラ綺麗な「ダイヤモンドアート」

“fun fan AGRI”伝統野菜にチャレンジ「金沢春菊」

Let's enjoy! グリーンカレッジ 防災に関する講習会

お米持ってきました! 広東名菜・香港飲茶 菜香樓 (新館)

あなたもチャレンジ! 家庭菜園 「シロウリ」

いちおしレシピ「パッキングで親子丼の具」

and more

趣味をエンジョイ!

『絵手紙教室』

関連記事は11ページ



青壮年部

2/26

「通常総会」開催

J A本店（赤土町）にて「第52回通常総会」を開催しました。

河村部長は挨拶の中で、一年間の活動が無事に実施できたことへの感謝を述べるとともに、「先輩方から受け継いだ伝統に恥じぬよう、これからも力を合わせて頑張りましょう」と呼びかけ、今後の発展へ決意を共有しました。

議事では提出された全3議案すべて可決され、新たな部長に越山氏が承認されました。



頑張ります！

(左から) 中野、出口、辻、越山新部長、河村前部長、寺崎、八田 (敬称略)

本部・各支部長は下記の通り 【敬称略】

越山博文（本部・二塚） / 中野眞一（鞍月）
寺崎純也（大徳） / 辻 哲典（戸板）
出口健一（三馬） / 八田庸佑（米丸）

楽しんでます!支部女性部活動

「JA金沢中央女性部」はR7年3月に解散しましたが、支部女性部（鞍月・大徳・二塚・米丸）は元気に活動中です。



大徳支部

1/23
・24

大好評!
手づくり味噌 (農業センター)

二塚支部

1/30

「家の光」アムカバ製作
(二塚公民館)

鞍月支部

2/13

恒例!味噌仕込み (農業センター)

米丸支部

2/20

親睦深めた食事会 (金沢茶屋)

私の 〇〇自慢

キラキラ綺麗な 「ダイヤモンドアート」

みやかわ くにご
宮川 邦子さん (横川)

邦子さんは2021年に左半身麻痺となり、車いすでの生活を余儀なくされました。

当初はリハビリを兼ねて貼り絵を楽しんでいましたが、片手でハサミを扱うのが難しいこともあり、担当の作業療法士の方に相談したところ、ダイヤモンドアート（※）を勧められました。

「実際にやってみるとハマってしまって、楽しくて」と満面の笑みで話す邦子さん。今では自ら大手オンラインショッピングサイトで気に入ったキットを探し、購入するほど夢中になっています。お伺いした日にも、未開封の荷物が置かれていました。

次々と新しい作品に挑戦する姿は、とても数年前に病を患ったとは思えません。

これまでに作ったキーホルダーのような小さなものや、A4サイズほどの作品まで、数多くの作品は、知人やお友達にプレゼントされ、「とても喜ばれている」と嬉しそうに話してくださいました。

今後は絵だけではなく、小物入れなど日常で使える物にも挑戦したいと目を輝かせます。スマートフォンでお気に入りを探す様子からは、ワクワクした気持ちが伝わってきます。

(※) ダイヤモンドのようなビーズをキャンバスに貼り付け、絵を完成させる人気のハンドメイド



作品制作を楽しむ邦子さん



貼り絵



お気に入りのミッキー&ミニー



作品の数々



袋畠町の中村真一さんは当JA組合員で唯一の大豆生産者です。

この日、中村さんが持ち込んだ『里のほほえみ(※)』509袋を営農経済部販売指導課の担当者が検査を行いました。

今年は播種後、水が必要な時期に雨が降らず連日の猛暑。更に秋には豪雨に遭ってしまい昨年より収量が減ってしまったとのこと。

「(異常気象により)年々、収穫時期が遅くなって来ると」と浮かない表情の中村さんでしたが、例年同様との結果を聞き安心した様子でした。

検査を受けた大豆は後日出荷され、主に加工品に使用されますが、一部は「甘納豆かわむら」さんの商品にも使われます。



中村真一さん(右)

※倒伏や病気に強靱な大豆品種。特にタンパク質含有量が高く豆腐加工に適している。



お祝いをお贈りしました

当会会員で今年、百歳を迎えられる3名の中のおひとり、吉田玉江さん(南新保町)のお宅へ田村組合長が訪問し長寿をお祝いしました。

健康の秘訣は何でも食べる。特に魚が大好きだそうです。また、お正月にはお餅も食された事をうかがい、「元気の源は食にあり」と納得しました。

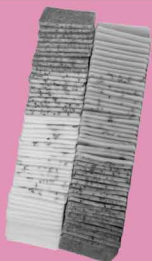
そんな玉江さんは、書やカラオケの趣味に興じながら、長年地域の中で暮らし、現在ではご家族に見守られながら、穏やかな毎日を過ごされています。

これからも益々お元気で、健やかな日々を重ねられますよう、心よりお祈り申し上げます。

愛読者プレゼント

大好評!
当JA「乾燥かきもち
(半白:100枚)詰合せ」

抽選で3名の愛読者にプレゼント



住所	郵便はがき 切手 85円 9 2 0 0 3 5 3
氏名	金沢市赤土町15-1
電話番号(日中連絡可能な番号) 228号でよかった記事、改善を要する記事と理由	JA金沢中央 本店 ふれあい推進室 愛読者プレゼントNo.228係 行
広報誌にどんな掲載を希望するか?	
当JAのHP・インスタの閲覧経験の有無	

※締め切り 2026年3月31日(火)必着
◎スマートフォンからの応募もできます
QRコードを読み取り、お申込み下さい
(注) このプレゼントは組合員とその同居の家族が対象となります



227号 当選者発表

上坂 春美さん/宮下 智史子さん/大黒谷 文雄さん

愛されて30年... もち加工センター 「かきもちカーテン」

一度食べたら止まらない、しみじみおいしい懐かしの味「かきもち」。平成8年度に当JAの6次産業化商品として誕生、根強いファンに支えられ今年で30年を迎えました。

もち加工センター(駅西本町)では1月中旬からつきはじめ、2月からはよいよ「干し」工程へ。管内産かぐらもち450キロを使用した22,000枚の「かきもちカーテン」はまさに圧巻です。

このまま温度や湿度に注意しながら3月下旬の出荷まで乾燥作業は続きます。ご注文いただいた皆さん、もう少しお待ちくださいね。



味わいは全部で10種類

若手職員が学ぶ！ 「プレコンセプションケア」 2/17

役職員の心身の健康維持に取り組む当JAは、経済産業省と日本経営会議の「健康経営優良法人（大規模法人部門）」認定を2021～25年の5年連続で受けています。

その流れで本店（赤土町）で開いた教室を若手職員13名が受講。生活や健康の根本である食事管理や適正体重、簡単な体操を産業カウンセラーより学びました。

「コンセプション」の意味は「愛情・懐妊」。「プレコンという言葉初めて知った」という参加職員は「将来のライフプランをイメージし生活を見直したい」と笑顔に。



「妊産前の健康管理は大事！」

期待ください。平成29年から始まった朝市も、今年で10年目を迎えます。回を重ねるごとに心待ちにしてください。さるお客さまも増えており、地域に根付いた取り組みとなっています。6月中旬からの朝市にぜひご



中村講師

「なるほど」と納得の表情。この活動に参加できるだけで元気な証拠ですが、今回習ったことを日々の生活に取り入れ、ますます健康で生き生きとした毎日を送って頂きたいと思っています。JAは皆さまの健康づくりを応援しています。

丈夫な稲苗を育てるお家 販売指導課 2/20



天井のビニールを張る作業風景

晴天とはいえ霜が降りる寒空の下、育苗ハウスのビニール張り作業が袋島町で始まりました。

作業は販売指導課職員と助っ人職員が協力して実施。作業効率や安全面を考慮し、比較的

風の弱い午前中に行いました。年に一度の作業ですが、結束力の強い職員同士。手順を確認しながら、息の合った作業は順調に進みました。

予定していた3棟は無事午前中に張り終え、別日に完成した3棟と合わせ、計6棟のハウスが整いました。今後、3月下旬に育苗センターで芽出した苗を受け入れ、田植えシーズンまで大切に育てます。

今年も丈夫で良質な「苗」を提供できるよう、職員一同努めてまいります。

土壌を知って美味しい野菜を育てる 「土づくり講習会」開催 2/17

朝市部会

朝市部会が当JA本店3F大ホールにて講習会を開催しました。

今回のテーマは『土づくりと肥料について』。(株)アグリライン石川より講師をお招きし、土づくりの重要性や土壌の状態を把握したうえで適切な施肥を行うことの大切さについて、分かりやすくご講義いただきました。

質疑応答の時間ももちろん、講習会終了後にも日頃の疑問を講師に投げかけ、的確なアドバイスを受ける姿が見られました。今年の作柄にも大いに期待が持てそうです。

出席した35名の部会員はいずれも野菜作りのベテラン揃い。学んだ内容を生かし、より一層美味しい野菜を届けられることでしょう。

元気が実感できる2日間 いきいき健康増進活動 2/1~2

ホテル聖湖

JA共済加入者向けに毎年行っています。今年も毎月支店から12名の方が参加しました。

1日目は「ゆっくりと片山津の湯を満喫して、夜は美味しい料理とお酒を堪能。終始笑いが絶えない和やかな時間を過ごしました。2日目は「フレイル（※）にならない工夫や運動について」と題し、実践を交えて講話いただき、参加者の方々は

「なるほど」と納得の表情。



体操「少し体重を前にかけてください」

(※) 加齢により心身が老い衰えた状態のこと。早く対策を行えば元の健康な状態に戻る可能性がある。



金沢春菊

別名「ツマジロ」。加賀野菜では最後の15番目に認定されました。古くヨーロッパでは観賞用だった春菊の日本への渡来は室町時代とか。石川県への来歴は加賀藩5代藩主前田綱紀が産業興隆に尽力した1670年頃とする説が有力のようです。

栽培が難しく市場出荷者がおひとりだった時代もありますが、金沢農業大学校修了生を中心に生産者が近年増加傾向に。当JA「金沢春菊部会」では9軒が主に金沢市内でハウス栽培に勤しんでいます。



この日の河北潟は一面純白。雪をかき分けハウスに向かう。今季は1棟（2.4アール）で栽培し週2回出荷。「来年は2棟でチャレンジしたい」



2/2

栽培の決め手は「おいしいから」

は ば だいすけ
羽場大輔さん(元菊町)

羽場さんは金沢農業大学校をこの冬修了したばかり。実習では「金沢春菊部会」元部会長に師事。その時「生で食べてみて」と勧められるまま初めて口にしたその味に衝撃を受けました。「こんなにおいしいんだ！」

伝統野菜にチャレンジしたいという思いもあり、本格的に「金沢春菊」に取り組む決意を固めました。



金沢農業大学校修了式では代表で挨拶（関連記事は11ページ）

よく見ると葉が内巻き、外巻きなのが。「思いがけない形状がひよっこり現れるのは、自家採種で伝統を繋いでいる証」



部会の先輩に早く追いつけるようがんばります！

もともと農業に興味があり、働きながらいしかわ耕稼塾に通っていました。2年前に遂に脱サラし金沢農業大学校へ。昨年10月河北潟干拓地にハウス3棟を構え、ねぎやカボチャ、そして「金沢春菊」を栽培。大学校修了までは授業前と後、一日2回ここに来て作業に勤しみまされた。研修生と農業、2足のわらじ時代は「本当に大変だった。時間がなくて・・・」と振り返ります。

現在は「金沢春菊部会」に加入。生育のばらつきに悩みながらも、12月に無事初出荷を叶えました。

肉厚で丸い葉、爽やかな香りで生食できるほどクセが少ない「金沢春菊」。その味に惹かれた羽場さんお勧めの食べ方は「胡麻和え」。「胡麻に負けない力強い風味が最高」

※金沢春菊は冬場が旬。広報誌発行時点(3月)では既に出荷最盛期を過ぎています。

防災の基本は
自助・共助・公助!



JA 共済の地域貢献活動

2/18

防災ネタてんこ盛り! 第4回学習会「防災に関する講習会」(本店/16名参加)

気軽に防災を語ろう! なんでも座談会 第1部



江高さん、松村さん

「令和6年能登半島地震」時に珠洲で被災した江高寛巳さん(米丸支店)と地域防災士として活躍中の松村博さん(地域事業課)、2名の職員をゲストに召集。予め募った質問事項に沿ってカジュアルな雰囲気です「防災」を語りつくしました。

能登半島地震から2年経ち、防災意識は若干薄れつつあるのも事実…。

そんな折、実際の被災者と知識豊富な防災士から改めて聞く防災の話はとてもためになるものばかり。「家族間で被災時の取り決めをしておきたい」「自分の防災用品を見直してみよう」など、大きく刺激を受けた様子でした。

問い合わせの多かった「防災リュック」について

(松村)

- ・市販品をひとつ購入し、それをベースに必要なものを追加するとよい。暖をとるなどいろいろ使える【新聞紙】はぜひ入れて!

(江高)

- ・アイラップは様々な活用に便利! あとは歯ブラシ、モバイルバッテリー、ウェットティッシュ、常備薬、メガネなど。現金は必須!

マイ防災ボトル&防災ボトルホルダーを作ろう 第2部



防災ボトルは
小銭を入れて
車内に備蓄!



『家の光』2025.12月号を参照したワークショップ。まずは携帯トイレ、ブランケット、圧縮タオルなど100均で揃う防災グッズをボトルに詰める体験。続いてそのボトルに付属するホルダーづくりにチャレンジしました。

製作は個人差がとても大きく…あっという間に仕上げた人もいれば、「これどうやるの?全然わからん」と何度も紐をほどきなおす人も。参加者間で教えあい楽しい時間を過ごしました。

完成した作品はもちろんお土産に♪



なんか
焦って
きた…



防災グッズをボトルに詰めるのは意外と至難の業

JA金沢中央の防災取組

「かなざわ災害時協力事業所登録制度」に登録しているほか、令和7年度より「企業防災士」を擁立しています!

食販課から配達先をご紹介します 「お米持ってきました！」

広東名菜・香港飲茶 菜香樓 (新館)

今回は226号(2025.11発行)で掲載した「招龍亭」の姉妹店である「菜香樓」を紹介いたします。石川県に4店舗、富山県、福井県に各1店舗を構える誰もが知る老舗の本格中華店です。(惣菜専門店は9店舗)

中国で古くから伝わる教え『医食同源』。「からだに良いものを美味しく食べることで健康を保つ」の意であり、加賀野菜や地元で水揚げされた海鮮類、契約生産者から仕入れる肉類など旬の食材を中心に使用。水は上質なπ(パイ)ウォーター(※)を使うなど厳選した素材をベテラン料理人(香港出身)が腕を振るい、美味しくて身体に優しい料理を創り出します。



さて、ランチはメイン料理を海鮮料理と肉料理から選べる「料理長おすすめランチ」と、すべて手作りの小籠包等や人気のふかひれ粥が堪能できる「点心セット」(ともに税込2,178円)があります。(どちらも当JAのお米を使用しています)

「お店にかかわる全ての人達が健康で幸福になってもらいたい」との信念を掲げる当店。料理の味、接客、空間を楽しみながら食事のひと時を過ごしてみたいはいかがでしょうか。



※腐敗しにくく、食材の成長を促進し、体に吸収されやすい特殊な性質を持つ水

- ◆金沢市駅西新町2-8-15
- ◆ランチ 11:30~15:00 (L.O 14:00)
ディナー 17:00~21:00
(最終入店20:00、L.O 20:30)
- ◆定休日 火曜日、木曜日
- ◆TEL 076-260-3156
- ◆HP <https://saikohrou.com/>



いちおししんぴ

Vol.24

防災食を試してみました!

「パッククッキングで親子丼の具」

ほったらかしでOK!
洗い物が出ないのがGOOD。
そして何よりおいしい!

- 【材料】2人分
- ・焼き鳥缶(たれ) … 2缶
 - ・卵 … 2個
 - ・玉ねぎ … 100g (1/2個) 千切り
 - ・めんつゆ(2倍濃縮) … 大さじ1
 - ・水 … 大さじ1



- 【作り方】
- ①材料すべてをポリエチレン製の袋(アイラップ)に入れ、外側からもみ込んで混ぜる。
 - ②空気を抜きつつ袋の口をねじり上げ、しっかり結ぶ。
 - ③鍋の底に陶磁器の皿を敷き(焦げつき防止)、水を入れ沸騰させる。
 - ④②の袋を皿の上に乗せ30分弱火で湯せんする。



2/18グリーンカレッジ「防災に関する講習会」では、作成した紙食器に親子丼を盛り付け試食として提供しました。ご飯は備蓄物資のアルファ米を使用。(関連記事は6ページ)

米の価格は需要と供給のバランスなどで決まります!

米の価格が決まるしくみ

量が増えると価格が下がり、足りなくなると価格が上がる——。私たちの身の回りにある商品と同じように、米の価格も「需要と供給のバランス」などを基に決まっており、「生産にかかるコスト」も考慮していく必要があります。

最近の米の価格高騰の背景には、①国による需要と供給の見通しが実際とズレたこと（農家は国が示す目安を参考にして米を作っています）②米の不足感が強まり、米を確保する競争が激しくなったこと——などがあります。これらを含む複数の要因が重なり合い、今の米の価格となっています。

図1. 価格の決まり方



図2. 農水省の需要の見通しと実績



「JAが米価をつり上げている」は誤解です



農産物流通に詳しい公益財団法人流通経済研究所おrikささしゆんすけ折笠 俊輔さん
NHKクローズアップ現代など、メディア出演多数

近年、米の不足感があるなか、JA以外にも様々な集荷業者等が投機的な目的も含め、個別に農家を回り、より有利な価格を提示するなどして農家との取引を拡大しようとしています。

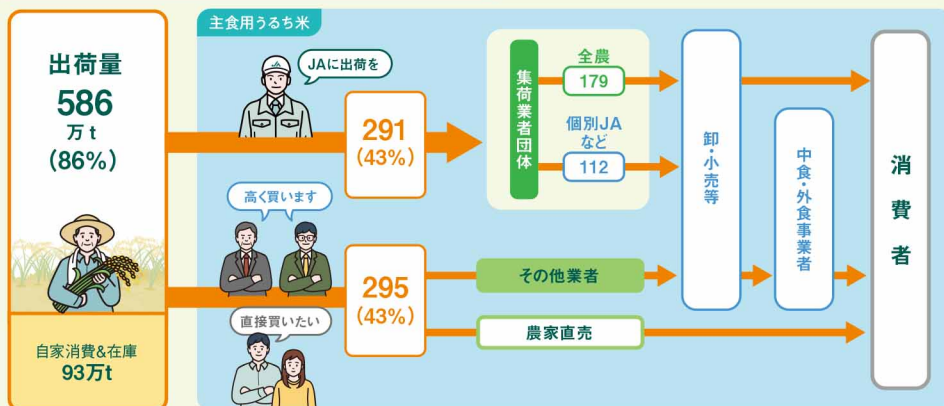
そのため、農家は販売先の選択肢が増え、

集荷競争が起こっています。こうした状況が、米の価格形成に影響を与えています。

米価は一般的な商品と同じように市場原理に基づいており、JAが米価を操作し、無理につり上げるようなことはできません。JAは年間を通じた安定供給を目指しています。

図3. 米の流通経路別流通量の状況 (令和6年産米)

(単位:万トン(玄米))



資料：農水省資料を基に作成。注1：集荷業者団体には、全集連系を含む。注2：「卸・小売等」には、加工事業者等を含む。注3：四捨五入の関係で、計と内訳が一致しない場合がある。

米流通に関する折笠さんの詳しい解説はこちら



耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ



あなたもチャレンジ!
家庭菜園

園芸研究家
成松 次郎

シロウリ 適切な整枝で着果を増やす

シロウリ（白瓜）は「越瓜（えつくり）」とも呼ばれ、インドから東南アジアにかけてが原産で、暑さに耐え強光を好みます。カリウムが比較的多く含まれ、余分なナトリウムを体外に排出する作用があり、高血圧の予防に有効です。

〔栽培時期〕

発芽適温は28〜30度、生育適温25〜30度と高温が適するため、主に初夏に種をまき、夏に収穫します。

〔品種〕

地方品種として各地で固有の品種があります。いずれの品種も200〜300gほどで若取りすれば浅漬け用、1kg程度に大きくすればかす漬け用になります。家庭菜園では比較的手しやすい「沼目白瓜」（タキイ種苗など）、「白はぐらうり」（サカタのタネなど）、「青はぐら」（トキタ種苗など）などがお勧めです。その他、東京の「東京早生白瓜」、京都の「桂白瓜」、香川の「讃岐白瓜」などが伝統野菜として受け継がれています。

〔苗作り〕

苗作りをする場合は、培養土を詰めた9cmポリポットに3粒ずつ種をまきます。本葉が出始めた頃に生育が良いものを残して間引いて1本にし、本葉5、6枚まで育てます。なお、遅霜の心配のない時期には、じかまきをすることができます。

〔畑の準備〕

植え付け2週間前までに1平方m当たり100g程度の苦土石灰を散布し、土とよく混ぜておきます。1週間前に幅30cm、深さ20cm程度の溝を掘り、溝1m当たり化成肥料（NPK各成分10%）100gと堆肥2kgを施し、土を戻してこの溝を中心（図1）に幅90cm、高さ10cm程度の栽培床を作ります（図1）。

〔植え付け〕

風のない暖かい日に、深植えにならないよう、株間を約1mにして植え付けます。

〔保温〕

低温に弱いいため、トンネル栽培やキャップ栽培を行います。トンネルは夜間の保温と日中の換気のため裾の開閉で温度調節を行います。キャップ栽培は、ビニールで約30cm角のあんどんやドーム状のキャップをかぶせます。トンネルやキャップの中が茎葉でいっぱいになるくらいまで育ったら取り外します。

〔整枝〕

シロウリは孫づるに着果する性質があるため、摘心して孫づるを多く出させます。まず、親づるは本葉5、6枚でつる先を摘み、上の節から出る子づるを4本伸ばします。その後、子づるを8〜10節で摘み、それぞれの孫づるは2葉を残して摘心します（図2）。つるは左右に振り分けて重ならないように配置します（図3）。つるが伸びていく場所に、つるが絡むためのわらを敷きます。

〔追肥〕

子づるが盛んに伸びだしてくる頃、1株当たり化成肥料50g程度を畝の両側に散布して土寄せします。さらに、孫づるが伸びだす頃に、同様に追肥・土寄せをします。

〔収穫〕

若取りは200〜300g（開花後20〜25日）で収穫します。かす漬けなどの加工用は1kg程度（開花後40日程）で収穫します（図4）。※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

図1 畑の準備

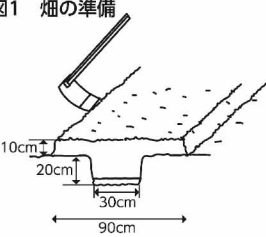


図2 整枝1

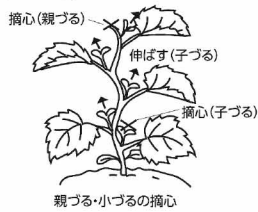


図3 整枝2(4本整枝)

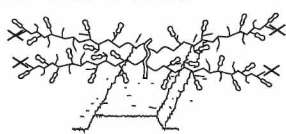
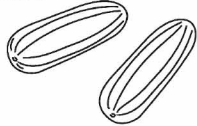


図4 収穫



栽培カレンダー(シロウリ)

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
冷涼地	トンネル		●	▲	○	■		
	キャップ		●	▲	○	■		
	じかまき		●	▲	○	■		
中間地	トンネル		●	▲	○	■		
	キャップ		●	▲	○	■		
	じかまき		●	▲	○	■		
暖地	トンネル	●	▲	○	■			
	キャップ	●	▲	○	■			
	じかまき	●	▲	○	■			

● 種まき ●● 苗作り ▲ 植え付け ○ トンネル
— 生育 ▲ キャップ ■ 収穫

INFORMATION

マネロン・金融犯罪対策への 取組強化について

令和8年1月15日
代表理事組合長 田村 政博

最近、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。その中でも特殊詐欺等については、令和7年中に石川県内で420件、約31億円以上の被害が発生しており、被害の拡大に歯止めが掛からない状況です。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性が益々高まっています。マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

当組合では、第一にお客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするため、第二に金融機関としての信頼性を確保するため、マネロン・金融犯罪対策の取組みを重要な経営課題と位置づけて、金融犯罪対策リーダーを設置し、組合全体としての取組みの定着化・高度化に向けて、一層力を入れて取り組むことといたします。この取組みにより、組合員・利用者の方々には、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解のほど、よろしく願いいたします。

私を含め常勤理事もマネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の方に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。

理事会報告 令和7年度

■第11回 1/23

- 第1号議案 就業規則の一部改正について
- 第2号議案 内部統制システム基本方針の改定について
- 第3号議案 貸出案件の審議について

■第12回 2/26

- 第1号議案 事業計画の策定について
- 第2号議案 職務権限表（職制規程）の一部改正について
- 第3号議案 上期監事監査指摘事項に対する回答について
- 第4号議案 令和8年度内部監査計画書（案）について
- 第5号議案 貸出案件の審議について

ハタチの誓い



1/5

年に1度の新シリーズ！1月「成人の日」で二十歳を迎えた職員を紹介します♪

今年の対象職員は1名。「仕事始め式」の席で田村組合長よりお祝いを受け取ったのは金融部貯金課の吉田美来さん。この日は緊張の面持ちでしたが、いつもは笑顔いっぱい。普段の窓口業務も明るくしっかりこなしています。

「周りの方への感謝の気持ちを忘れず、責任感を持って着実に成長する1年にしたいです」



ちよっ得情報

当JAで年金をお受け取りの方

◎年 come 店感謝デー（全支店）

開催日に口座開設店へ年金振込口座の通帳をお持ち下さい。

素敵な景品をプレゼントします。
（期間中1回のみ）

次回は 4/15（水）4/16（木）



募集します！！ “私の○○自慢！”



趣味やコレクションに世界一可愛いお孫さんやペット。自薦、他薦は問いません。誌上で思いっきり自慢して下さい。投稿は各支店広報委員、またはふれあい推進室まで。

■ ふれあい推進室 ■

☎：(076) 266-5206

E-mail：hureai@c-kanazawa.is-ja.jp



今年は2部会で!加賀野菜生産者交流会

【主催:金沢市】



「野菜生産部会（二塚からしな生産者組織）」および「金沢春菊部会」が、園児・児童向けおいしい食育授業を開きました。

葉物野菜でいずれも冬場が旬ですが、生産・流通量が少なく家庭で食べた経験のない子が大勢。小さいうちから馴染んでもらう試みです。特徴や栽培方法等わかりやすい解説に、はじめて聞く子どもたちの目はキラッキラ!テーマ食材を活用した給食をみんなと一緒に楽しんだ部会員は「家族にもおいしかったよ!って伝えてね」としっかりアピール♪

【金沢春菊部会】

「ベジタン」と記念撮影!「金沢春菊」



米泉小学校 (米泉)

【野菜生産部会】

地元の誇り!「二塚からしな」



あおば保育園 (豊穂町)

未来の農業を担います!

金沢市

金沢農業大学校 第19期生修了式 1/29

次世代の農業の担い手の育成を目的に金沢市が開校する「金沢農業大学校」。実習中心に野菜の栽培技術等を2年間みっちり学んだ8名が、金沢市農業センター(下安原町)で無事修了式を迎えました。

当JA管内在住の修了生は羽場大輔さん(元菊町)と椿原達也さん(桂町)。「いろんな皆さんに本当にお世話になった」と振り返ります。いずれも当JA生産者部会に加入し、農業経営者への第一歩を力強く踏み出しました。当JAではそんなお二人を今後も応援していきます!(関連記事は5ページ)



感謝の気持ちで晴れやかな笑顔

JA金沢中央カルチャー教室

みんなで「趣味」をエンジョイしよう!



絵手紙教室

下手でもいい!
思いのままに描こう



大正琴教室

童謡や歌謡曲:
様々な音色
にうっとり♪

本店(赤土町)で開く「絵手紙教室」と「大正琴教室」では、会員を毎年募集中!5月発行の次号(229号)に募集要項を掲載予定ですが、仲間と楽しむ様子を一足先にお届けします♪

お問い合わせはふれあい推進室まで 076-266-5206

比べてください!!  JA共済

JAの自動車共済

こんなに
安くなるの!?



自信を持ってオススメ!

この機会にぜひ **お見積り** を!

車の購入を検討されている方や、他社にご加入されている方は
ぜひお見積りください。

JA共済が選ばれている理由

1 充実した保障

納得の共済掛金で、もしもの自動車事故に備えた必要な保障が充実しています。

2 安心の事故対応

JAのサービス拠点数は全国約2,580カ所。身近だからこそ頼れる安心があります。(令和6年4月1日時点)

3 各種サービス

レッカーサービスやロードサービス、夜間休日現場急行サービス等、もしものときに安心なサービスがあります。

お問い合わせ先

お気軽に、お近くの支店までお問い合わせください。

鞍月支店:076-237-6240

戸板支店:076-265-5148

三馬支店:076-242-7256

大徳支店:076-267-1288

二塚支店:076-249-3478

米丸支店:076-291-2215

 JA共済

このチラシは概要を説明したものです。
詳細につきましては、「重要事項説明書
(契約概要・注意喚起情報)」および
「ご契約のしおり・約款」により必ずご
確認ください。【25199990301】

 JA金沢中央

発行 金沢中央農業協同組合本店
〒920-0353 石川県金沢市赤土町リ15-1 ☎(076)266-5000(代)
編集 総務部ふれあい推進室 E-mail:hureai@c-kanazawa.is-ja.jp
印刷 (株)キタガワ印刷

鞍月支店 ☎237-16240
大徳支店 ☎267-11288
戸板支店 ☎265-5148

二塚支店 ☎249-3478
三馬支店 ☎242-7256
米丸支店 ☎291-2215

購買 農機具 ☎266-15220
LPガス ☎267-14599

営農 (株)アクティブ中央サービス ☎266-11127
お米 ☎268-18300